



# 十文字西 公民館だより

■令和4年度－7号  
令和4年 10月 1日発行  
〒019-0513  
十文字町植田字一ト市330  
☎ 44-3100 FAX 44-5243

十文字西地区交流センター長  
(兼) 公民館長 近 孝夫



十文字西地区の皆様お元気ですか。

毎日、コロナ、ロシア・ウクライナ戦争、そして「円安ドル高」、さらに、大気が不安定となり、積乱雲が連続的に発生することで線状降水帯が形成され、各地で記録的な大雨になり、河川の氾濫や土砂崩れが発生し、交通の遮断は勿論、民家や農作物にも大変な被害をもたらしました。

10月は、出雲大社に全国の神様が集まって一年のことを話し合うため、出雲以外に神様がいなくなる月ということで「神無月」(かんなづき)とする説もあります。出雲では「神在月」と言われているとのこと。しかし、出雲に行かず村や家に留る「田の神」・家の神的性格を持つ留守神も存在し、全ての神が出雲に出向くわけではないとのこと。そして、秋には稲の成熟・収穫を神に感謝する祭りがおこなわれます。これが秋祭りとのことだそうです。

次に令和2年度、公民館(兼交流センター)の主な活動は次のとおりであります。

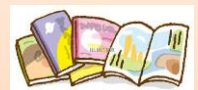
## ●令和2年度 十文字西公民館の主な活動



<館長兼センター長> 近 孝夫 (秋田県公民館連合会副会長 横手市公民館連絡協議会会長)  
<運営協議会 会長> 鈴木淳悦 <事務局> 吉村美貴子

1. 第31回全国公民館セミナーに参加(公民館長)
  - ・令和2年1月29日～31日(2泊3日)新しい時代の公民館戦略を考える。  
国立オリンピック記念青少年総合センター(全国公民館連合会)
2. 令和2年度東北地区社教研公民館秋田大会 10月29日～30日  
(コロナのため対面形式中止、研究資料等で代替する)
3. 令和3年2月25日 第73回優良公民館表彰(文部科学大臣より)

## ～ 偉人の言葉に学ぼう ～



◆心に響く「論語」より

「子曰く、三軍も師を奪う可(べ)きなり。  
匹夫(ひっぷ)も志を奪う可からざるなり。」

《意味》 どんな大軍でも、その総大将を奪うことはある。しかし、平凡な一人の男でも、その志まで奪い取られることはできない。

※「一度志を立てたら、信念を曲げずにそれを貫くべきだ。志をなくしてくれるなよ」という孔子の若者へのメッセージと読むことができる。

# センターまつりは中止します

- 10月16日（日）に予定していた「センターまつり」は残念ながら今年度の開催を見送ることになりました。

## 安心安全教室（防災講座）

- 10月23日（日）の「安心安全教室」は、交流センター運営協議会委員と消防団での研修会として実施します。

お知らせ

## 公民館研修室を開放します！

地域住民の生涯学習活動や地域づくり活動のため、公民館研修室（和室）を冬期間一部開放します。サークルやグループ等で活用できるよう希望者を募集しますのでお気軽にお申込みください。（申込み多数の場合日程調整します）



- 期 間 12月～3月 平日10時～16時  
※上記時間帯の1回あたり4時間まで  
※継続使用の場合は1週間に1回ずつ
- 場 所 西地区館2階 公民館 研修室A
- 対 象 十文字西地区のサークル・グループ
- 募 集 10月5日（水）～11月18日（金）
- 申込み 西地区館にお出でいただき申込書に氏名・住所・連絡先・目的・人数・希望する使用日時を記入ください。
- 受付先 交流センター事業担当 吉村まで
- 問合せ 電話 44-3100

